



5

ハザードマップで危険を知ろう！

住んでいる地域の危険な箇所や、いざというときの避難ルートなどをあらかじめ知っておくことが大切です。

1) ウェブで検索してみよう

あなたが調べてみる自治体名を書き込みましょう

_____ 都道府県 _____ 市町村 **ハザードマップ**

検索

参考：下記のサイトからも全国のハザードマップをみることができます。
ハザードマップポータルサイト（国土交通省） <https://disaportal.gsi.go.jp>

» この自治体を選択した理由は？

- ・住んでいるから
- ・通勤・通学しているから
- ・よく行くから
- ・近々訪れる予定があるから

2) 検索してたどり着いたその自治体のウェブ版ハザードマップについて、確認しよう

どんなハザード（危険）の情報が示されていましたか？

また、あなたが特定する場所において、特に注意が必要なハザードはありましたか？

（その場所において、想定区域として着色等で示される災害はありましたか？）

注意すべき災害について、その文字の周りの枠を赤色等の実線（例：）でなぞり強調しましょう。

- 浸水
- 家屋倒壊等氾濫
- 洪水浸水
- ため池決壊による浸水
- 高潮浸水
- 津波浸水

- 土砂災害
- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり
- 土石流危険渓流

- 崩壊土砂流出危険区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 雪崩危険箇所

» 特筆すべき事項をメモで記しましょう。

[]



広域避難場所
Safety evacuation area

3 ハザードマップには、「避難場所」等に関する情報もありましたか？

あった場合は、あなたにとって

最寄りの指定避難場所等を

3箇所まで確認し、記しましょう。

1. _____
2. _____
3. _____